

市長への手紙（平成28年5月分）

「おむつゴミの無料化について」

両親の介護のために、昨年茂原市に転居しました。子育て世代や介護世代にとって「おむつゴミ」は毎日大量に出るゴミであり、減量の努力をするのが難しいゴミです。結果、ゴミ袋の購入費用が家計を圧迫しています。

「おむつゴミ」限定で無料回収を検討してください。

【回答】

本市では、ゴミの収集運搬・処理は、長生郡市1市6町村（茂原市・一宮町・睦沢町・長生村・白子町・長柄町・長南町）で構成する長生郡市広域市町村圏組合の事業として行っております。

ご承知のとおり、可燃ゴミの指定ゴミ袋には、収集運搬・処理手数料が含まれており、構成市町村で定められた方法により収集を行っておりますので、費用負担に変更が生じる指定ゴミ袋以外での収集は困難なことと考えております。

本市では、在宅介護の経済的負担を軽減するため、市町村民税非課税世帯で要介護4または5と認定された在宅高齢者を同居で介護している家族に対し、申請に基づき、紙おむつ等の購入費用を助成しております。

おむつゴミを処理するゴミ袋が、在宅介護の家計負担となっていることは認識しております。そこで、有料ゴミ袋の無償配布について、昨年度、庁内で検討したところ、紙おむつに掛かる助成として一定の負担軽減をすでに実施していることから、実施を見送ったところです。

今後とも皆様の負担が少なくなるように引き続き検討を行い、高齢者の皆様が住みなれた地域で、安心して暮らせるよう努めてまいりますので、ご理解くださるようお願いいたします。

【担当課：環境保全課】

「障害者ヘルプカードについて」

障害者のヘルプカードを作成してほしい。障害者も不自由なく生きられるようお願いします。

【回答】

緊急連絡先や必要な支援内容などをあらかじめ記載しておくヘルプカードは、障害や難病を抱える方などが携帯し、緊急時や災害時などの困ったときに提示することで、周囲に自己の障害への理解や支援を求めるためのもので、一見、障害者とは分かりにくい聴覚障害者や内部障害者、知的障害者などの方が周囲に支援を求める際にも有効とされる支援方法と認識しています。

東京都では、都が都内各区市町村に向けてガイドラインを示したことでスムーズな運用がなされていますが、千葉県においては統一様式が未だに示されておらず、各市町村が記載内容やデザインの異なったヘルプカードを作成した場合、他市町村間にて混乱をきたす可能性が少なくありません。

当市におきましては、今後、県内市町村の取り組み状況を調査したうえで、検討していきます。

【担当課：障害福祉課】